

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年9月12日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	中津市役所	代表者名	奥塚 正典
担当者部署	企画観光部	連絡先電話番号	0979-22-1111
担当者役職		担当者氏名	
住所	871-8501 大分県中津市豊田町14番地3		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 登志男
評価	よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	我々だけでは出なかったような意見を、専門的な見地からしていただき、構想が前向きに進んだと思う。また、指定管理者との協議も行ったが、そちらでも専門的な見地から意見を交わしていただき、指定管理者にとってもプラスとなったと思う。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年9月11日	10時00分	14時30分	60	210
3-2. 派遣場所	会場名	中津市役所	最寄駅	中津駅	
	所在地	大分県中津市豊田町14番地3			
	最寄駅からの交通手段	送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	中津市職員、指定管理者職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	平成30年度の調査で明らかとなった、潜在的なテレワーク需要をテレワーク導入まで結びつける施策が必要である。また、セミナーなどの活動の結果、テレワーク導入を行った後フォロー体制の構築が課題となることが見込まれる。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	テレワークを導入する事業者が現れ、テレワークにより、働き方が柔軟となることで、遠隔での勤務が可能になることにより、地域への定住支援へとつながる事が望ましい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	今後、市内でのテレワークの機運を高めるため、2回目の派遣で事業者、市民双方にそれぞれセミナーを開催することを予定していたため、その内容やターゲットについて意見をもらいながら、打ち合わせを行った。また、中津市内で企業へのIT導入の支援を行っている指定管理者と、中津市内でのテレワーク普及に向けた協力を求めるとともに、具体的な方法について、今後継続的に協議していくこととなった。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	事前打ち合わせが主だったため、まだ目立った改善された事項や解決された内容はない。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	2回目の派遣(11月18日を予定)で事業者、市民双方にセミナーを開催する事となったので、成果はその後、確認できると考えている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前準備のため、アンケートは行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	事前準備のため、結果を見てから判断したい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

